

# ふれあいランド祭 2018

## 1万9千人余に参加いただきました



「ふれあいランド祭2018」（主催…ふれあいランド祭実行委員会、社会福祉法人岩手県社会福祉協議会）は、9月2日に開催されました。今回で24回目となった「ふれあいランド祭」では、「ステージイベント」（盛岡市立見前南中学校吹奏楽部、岩手大学民俗芸能サークルばっけ、男性保育士連チームファンタジスタ、橘和徳ライブ等）などのほか、「体験コ一ナ一」（福祉体験「白杖・点字」、車いす体験、障がい者スポーツ体験、ニュースボーッツ

体験等）や、イベント（屋台ひろば、ふれあいマルシェ、いわなのつかみどり、ふれあいスタンプラリー等）などが実施され、延べ1万9千148人が20以上のさまざまなコーナーを訪れました。

ふれあいランド岩手の利用者は、平成6年12月の開館以来500万人に達しています。今後も利用者の皆様のご意見を活かしながら、より利用しやすい施設を目指しサービス向上に努めています。皆様のご利用をお待ちしています。

### 表彰区分別被表彰者数

#### 1 岩手県知事表彰 (22名、3団体)

- (1) 社会福祉団体の役員 2名
- (2) 民生委員・児童委員 9名
- (3) 社会福祉施設長又は従事者 6名
- (4) 社会奉仕功労者並びに団体 2名、3団体
- (5) 更生援護事業従事者 3名

#### 2 岩手県知事感謝状 在宅介護者 (15名)

#### 3 岩手県社会福祉大会長表彰 (119名、13団体)

- (1) 社会福祉事業功労者(19名)
  - ① 社会福祉協議会役職員 2名
  - ② 社会福祉団体役職員 5名
  - ③ 民生委員・児童委員 3名
  - ④ 民間社会福祉施設役職員 9名
- (2) ボランティア活動功労者、団体(9団体)
- (3) 共同募金運動功労者、団体(33名、4団体)
- (4) 永年勤続功労者(67名)

#### 4 岩手県社会福祉大会長褒賞 在宅介護者 (49名)

#### 5 岩手県民生委員児童委員協議会会長表彰 (517名)

- (1) 永年勤続民生委員・児童委員 507名
- (2) 永年勤続退任民生委員・児童委員 6名
- (3) 永年勤続単位民生委員児童委員協議会会長・副会長 4名



第71回岩手県社会福祉大会（主催…岩手県社会福祉協議会・岩手県共同募金会・岩手県民生委員児童委員協議会）が10月31日に岩手県民会館で開催され、社会福祉関係者等、約1,500人が参加しました。

式典では、物故社会福祉事業関係者追悼の黙祷が捧げられた後、永年の功績を称え、個人722名、16団体が表彰されました。記念講演では、「家族と漫画と東日本大震災」とと題し、漫画家の団士郎氏の講演が行われました。東日本大震災から7年が経過した状況のなか、「共に生き、共に支え合う福祉社会の実現」のため、大会宣言を採択し、閉会しました。

岩  
手  
県  
社  
会  
福  
祉  
大  
会  
開  
催

## 車椅子贈呈式



株式会社小田島の小田島欣一郎代表取締役社長は、9月19日に岩手県社会福祉協議会を訪れ、同社が創立70周年を迎えるに当たって感謝の意を表すため、本公司に車椅子100台を寄贈しました。贈呈式では、小田島社長から「弊社が創立70周年を迎えたのは、ひとえにお客様と地域の皆様の支援のおかげです。節目を迎え、感謝の気持ちをどう表したらいいのか検討し、車椅子を贈ることにしました。車椅子を必要としている方々に幅広く役立てていただければありがたいと思います」と挨拶があり、岩手県社会福祉協議会の長山洋会長に目録が贈呈されました。

長山会長は「株式会社小田島様は、東日本大震災津波では緊急医薬品の供給や雇用創出、平成28年の台風10号災害では被災した建物内の清掃や周辺に堆積した汚泥の撤去など、復旧作業に貢献されたと伺っています。本日寄贈いただいた車椅子は、県内の市町村社会福祉協議会で、在宅の高齢者や障がいを持たれている方々への貸出に活用させていただきます」とお礼の言葉を述べました。



10月17日、一般社団法人生命保険協会岩手県協会（千崎和夫会長）から、福祉巡回車両、自走式車椅子の寄贈と障がい者支援団体助成金の寄付をいただきました。ふれあいランド岩手で行われた寄贈式で千崎会長は「生命保険協会岩手県協会

### 平成30年度福祉巡回車両・ 福祉機器・活動助成金寄贈式

一般社団法人生命保険協会岩手県協会

### 岩手県内児童養護施設等への 寄付金贈呈式

連合東京



贈呈式では、岡田会長から「被災3県のため役立ててほしいと匿名で寄付をいたしました。未来、そして将来のある子どもたちのために役立ててください。今後も協力を継続していきます」と挨拶があり、岩手県社会福祉協議会児童福祉施設協議会の鈴木美津子会長ほか出席した施設長などに目録が贈呈されました。

鈴木会長は「震災の翌月、被災地の寒い体育馆で小学校の入学式を迎えた子どもたちは、地域の皆様のお役に立つよう、相互扶助の精神で加盟22社、3,000人の職員が力を合わせて社会貢献活動に取り組んでいます。今回の寄贈が少しでもお役に立てば光榮です」と挨拶し、出席した施設・団体役職員に目録を贈呈しました。

岩手県社会福祉協議会の新屋専務理事は「長年にわたり支援をいただいていることに、改めて感謝申し上げます。いただいた車両や車椅子、助成金は、それぞれ地域福祉の向上、施設利用者サービスの提供、障がいをもつ方への支援活動充実のために活用させていただきます」とお礼の言葉を述べました。

同協会では加盟店各社職員の募金を活用し、平成3年から毎年、福祉巡回車両や車椅子などを寄贈しており、今回で28回目となります。福祉巡回車両は久慈市社会福祉協議会に、車椅子8台は県内の障害者福祉施設など8か所に寄贈され、障がい者支援団体助成金は岩手県断酒連合会と岩手中途失明者の会に寄付されました。

もたちは中学生になりました。たとえ親元から離れていても、職員に見守られ元気に暮らしています。寄付をいただき、そばにいない大人も見守ってくれました。

連合東京は、今回、県内の児童養護施設など11か所に子どもたちの生活が充実するための物品購入や行事開催経費等として計110万円を贈呈したほか、岩手県学校生活協同組合の「社会貢献事業」を通じて、被災地の学校に必要な物品購入等として支援金計300万円を贈呈しています。

### 皆様のご支援 ありがとうございました

東日本大震災被災者支援、地域福祉推進のためご寄付いただき、感謝申し上げます。

[9月6日～11月1日]

株式会社ブリッジ	(2件)	50,000円
株式会社小田島	(1件)	2,632,000円
名郷根 法育	(1件)	1,000円
名郷根 博明	(1件)	1,000円
名郷根 和博	(1件)	1,000円

# 賠償・傷害のセットプランをおすすめします!!

平成30年度

## 全社協 保育所の損害補償

スケールメリットを活かした有利な補償と割安な保険料です。



◆加入対象は社会福祉法人等が運営する認可保育所、認定こども園

### セットプラン

(保険期間 1年)

#### 基本セット補償

賠償責任	保険金額	年間保険料	
		定員数	保険料
対人賠償	1名→1億円 1事故→7億円	41~50名	22,700円
対物賠償	1事故→1,000万円	51名以降 1~10名増ごとに 90名まで	1,200円
受託物賠償	200万円(自己負担なし) うち現金補償→20万円限度	91~100名	29,300円
人格権侵害	期間中→1,000万円	101名以降 1~10名増ごとに 150名まで	1,200円
事故対応特別費用	期間中→500万円		
被害者対応費用	1事故→10万円限度 (見舞金・見舞品は1名につき5万円限度)	151名以降 1~10名増ごとに	1,420円
園児傷害	死亡保険金	園児 1名	
	後遺障害保険金	1口あたり (2口まで加入できます)	870円
	入院保険金		
	通院保険金		

#### 天災セット補償

賠償責任	保険金額	年間保険料	
		定員数	保険料
対人賠償	1名→2億円 1事故→10億円	41~50名	28,000円
対物賠償	1事故→1,000万円	51名以降 1~10名増ごとに 80名まで	1,500円
受託物賠償	200万円(自己負担なし) うち現金補償→20万円限度	81~90名	33,900円
人格権侵害	期間中→1,000万円	91~100名	36,200円
事故対応特別費用	期間中→500万円	101名以降 1~10名増ごとに 150名まで	1,500円
被害者対応費用	1事故→10万円限度 (見舞金・見舞品は1名につき5万円限度)	151名以降 1~10名増ごとに	1,800円
園児傷害	死亡保険金	園児 1名	
	後遺障害保険金	1口あたり (2口まで加入できます)	1,190円
	入院保険金		
	通院保険金		

### 個別プラン

#### プラン 1 保育所業務の補償

- ① 基本補償
- 新設 ④ オプション4 クレーム対応サポート補償
- ② 個人情報漏えい対応補償
- ③ 保育所の什器・備品損害補償

① 園児の傷害事故補償  
② 来園者の傷害事故補償  
③ 園児送迎車搭乗中の傷害事故補償

① 保育所職員の労災上乗せ補償  
② 保育所職員の傷害事故補償  
③ 保育所職員の感染症罹患事故補償

④ 社会福祉法人役員等の賠償責任補償

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一緒に結ぶ団体契約(賠償責任保険、個人情報取扱事業者賠償責任保険、学校契約団体傷害保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

引受幹事 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
(保険会社) TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763

<SJNK17-17292 2018.1.12 作成>

広報誌「パートナー」は本会のホームページでもご覧になれます。  
お問い合わせは岩手県社会福祉協議会総務部まで ☎019-637-4466

② 岩手県社会福祉協議会ホームページアドレス  
<http://www.iwate-shakyo.or.jp/>